

Heartful Technology

Yushin

第40期 第2四半期

株主通信

2012年4月1日から2012年9月30日まで



株式会社ユーシン精機

Yushin Precision Equipment Co., Ltd.

証券コード6482(東証第一部)

テクニカルセンター完成予想図

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月末をもちまして当社第40期（2012年4月1日から2013年3月31日まで）の第2四半期連結累計期間を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長
小谷真由美



当第2四半期の営業の概況

当第2四半期連結会計期間における世界経済は、欧州の債務不安が中国経済の成長鈍化へ波及し、総じて減速傾向にあります。わが国経済は、震災の復興需要やエコカー補助金等がありましたが、円高やデフレ基調の長期化から、景気低迷が続いております。当社の関連するプラスチック成形業界におきましては、自動車関連向けの販売が堅調だったものの、IT・電子機器関連向けの販売に力強さを欠きました。

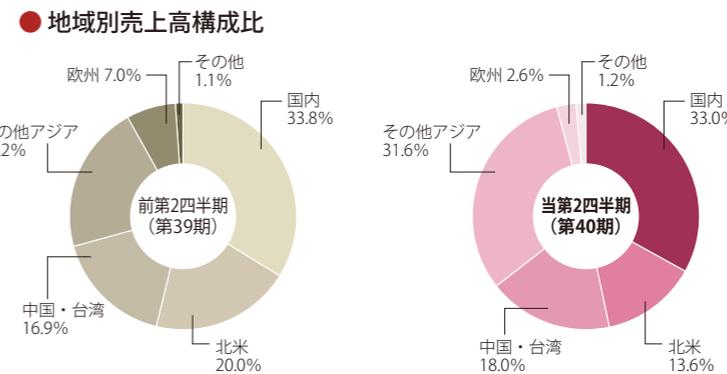
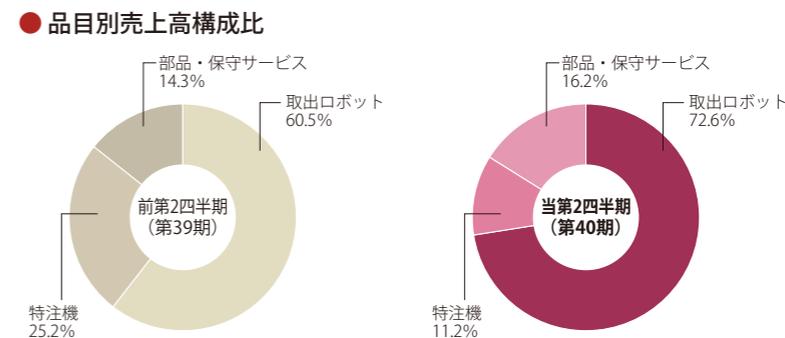
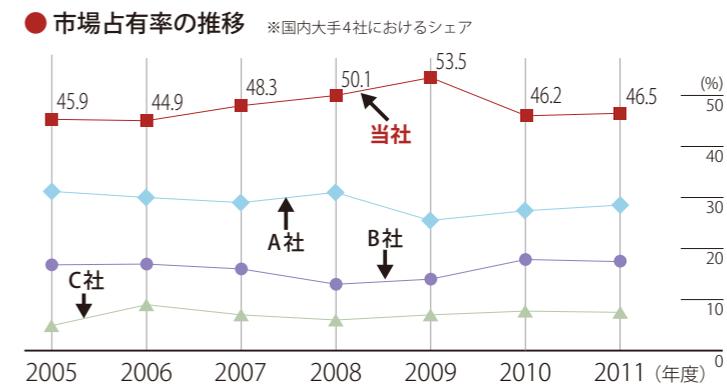
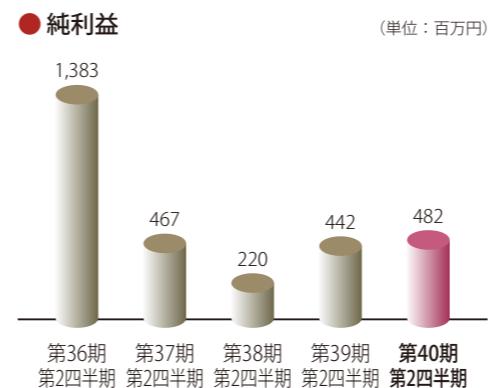
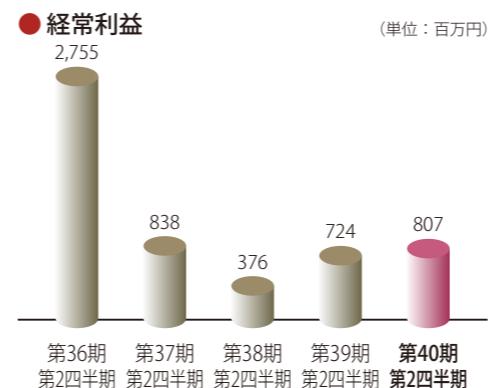
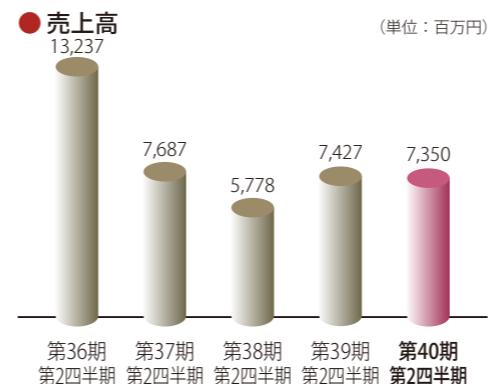
このような情勢の中で当社グループは、日本機械学会賞（技術）を受賞した構造最適化技術導入のYCシリーズが、高速・軽量・省エネという優位性を認められ、取出口ボットの売上を伸ばしました。しかし、特注機による大型案件がなかったため、第2四半期連結売上高は前年同四半期比1.0%減の7,350百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同四半期比3.2%増の743百万円、経

常利益は前年同四半期比11.3%増の807百万円、純利益は前年同四半期比9.1%増の482百万円となりました。

当期は、前期に購入した工場用地におきまして、WSS（ウェーハサポートシステム）や医療関連装置といった新事業向けにクリーンルームを備えた新工場「テクニカルセンター」（※表紙イラストをご参照）の建設に着工しました。中期経営目標である「連結売上高300億円以上、連結経常利益50億円以上」の達成にむけ、今後もユーザーニーズに応じた商品力の強化、新事業への積極展開、グローバル展開力の強化、人材育成に注力し、更なる成長を目指してまいります。

また当社は、2013年10月に設立40周年を迎えます。今後とも社員一同、当社の更なる発展に向けて尽力してまいりますので、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト



連結財務諸表(要約)

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2011年9月30日)	当第2四半期 (2012年9月30日)	前期 (2012年3月31日)
資産の部			
流動資産	17,321	16,942	16,964
現金及び預金	7,647	7,463	7,747
受取手形及び売掛金	5,507	4,678	4,670
有価証券	300	300	300
たな卸資産	3,303	3,875	3,615
その他	562	624	630
固定資産	4,903	5,961	5,677
有形固定資産	4,344	5,434	5,105
建物及び構築物	1,013	965	994
土地	3,153	3,937	3,935
その他	178	531	174
無形固定資産	87	82	81
投資その他の資産	471	445	491
投資有価証券	210	196	241
その他	260	248	249
資産合計	22,224	22,904	22,641

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2011年9月30日)	当第2四半期 (2012年9月30日)	前期 (2012年3月31日)
負債の部			
流動負債	3,390	3,636	3,728
支払手形及び買掛金	2,128	2,068	2,314
未払金	408	576	468
未払法人税等	236	265	300
その他	616	726	644
固定負債	126	127	126
負債合計	3,517	3,763	3,854
純資産の部			
株主資本	19,126	19,594	19,287
資本金	1,985	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023	2,023
利益剰余金	15,464	15,932	15,625
自己株式	△347	△ 348	△347
その他の包括利益累計額	△464	△528	△533
少数株主持分	45	74	33
純資産合計	18,706	19,140	18,787
負債純資産合計	22,224	22,904	22,641

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2011年4月1日～ 9月30日)	当第2四半期 (2012年4月1日～ 9月30日)	前期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)
売上高	7,427	7,350	14,240
売上原価	4,700	4,549	8,810
売上総利益	2,726	2,801	5,429
販売費及び一般管理費	2,006	2,057	4,157
営業利益	720	743	1,272
営業外収益	34	65	68
営業外費用	29	1	76
経常利益	724	807	1,265
特別利益	1	0	2
特別損失	0	0	2
税金等調整前 四半期純利益	725	806	1,265
法人税等	272	282	484
少数株主損益調整前 四半期純利益	452	523	780
少数株主利益	10	41	2
四半期純利益	442	482	778

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2011年4月1日～ 9月30日)	当第2四半期 (2012年4月1日～ 9月30日)	前期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)
① 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 663	122	584
② 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,107	△ 252	△ 1,920
③ 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 228	△ 176	△ 409
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 14	22	△ 73
現金及び現金同等物の 増減額	△ 2,013	△ 283	△ 1,818
現金及び現金同等物の 期首残高	9,831	8,013	9,831
現金及び現金同等物の 期末残高	7,818	7,729	8,013

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少額283百万円、たな卸資産の増加額233百万円等があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上806百万円等により、営業活動によるキャッシュ・フローは122百万円の収入超過(前年同四半期は663百万円の支出超過)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出250百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは252百万円の支出超過(前年同四半期は1,107百万円の支出超過)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは176百万円の支出超過(前年同四半期は228百万円の支出超過)となりました。

トピックス

日本機械学会賞(技術)受賞展示

2012年7~8月、国立科学博物館にて、日本機械学会賞(技術)受賞展示会(日本機械学会主催)「日本の先端科学技術の紹介」が開催されました。この展示会は、小中学生を中心とした次世代を担う子どもたちに先端の機械技術を分かりやすく紹介し、科学や工学、工業への関心を高めてもらうことを目的としたものです。

この展示会におきまして、当社は構造最適化技術に基づいた最適設計を紹介いたしました。コンピュータが、理論に基づいた計算により徐々に最適な形状を求めていく映像には、子ども達だけでなく大人の方々にも興味や関心をもって頂き、この技術を広く知って頂けるよい機会となりました。



インドネシア子会社設立

当社では1998年にインドネシアのジャカルタに駐在員事務所を設け、活動してまいりましたが、この度、新子会社「PT. Yushin Precision Equipment Indonesia」を設立し、2012年11月より業務を開始致しました。

世界第4位の人口大国であるインドネシアには、豊富な

労働力と内需拡大を背景に今後更なる発展が期待されており、世界中から多くの企業が進出しています。

今後は新子会社から取出口ロボットの販売、据付、保守サービス等を行う予定で、主に好調な自動車業界やプリンター等のOA機器業界などへの販売が見込まれます。

独自のメカづくりが将来の日本を築く

2011年度 日本機械学会賞(技術)受賞
(日本の先端科学技術の紹介)
『構造最適化技術に基づく高性能射出成形機用取出ロボットの開発』

8月7日は「機械の日」
8月1日~7日は「機械週間」

なんと0.32秒のすばやさ!!
成形機からプラスチック製品を取出すロボット

株式会社ユーシン精機

ロボットの重さを13%(640kg→556kg) ダイエット!
すくはやく0.32秒の取出し
ダイエットのみみつは、コンピュータのけいさんのとおりに
大事なことだけを残したからだよ。

コンピュータのけいさんけっか 赤いところが大事なところ すばやくとりだすロボット「HSA」

『どうしてこの技術が必要なの?』
軽くなると、ロボットがはやく動くことができるからだよ!

『この技術はどこで役に立つの?』
プラスチック製品を作る工場で大変に役にたってるんだ。
ロボットがすばやく動けば、製品をたくさん作ることができるよ!

『この技術のここに注目!ここがすごい!』
コンピュータはかしくくて、ヒトでは思いつかない、
すく軽くて、しかもじょうぶな形を教えてくれるよ!

展示パネル

会社概要・株式情報

商号 株式会社ユーシン精機
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.
設立 1973年10月
資本金 1,985,666千円
本社所在地 京都市伏見区久我本町11番地の260
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033
ホームページ <http://www.yushin.com>
事業内容 取出口ロボットを中心にプラスチック射出成形工場の合理化、FA化を推進する機器、システムの開発、製造、販売

役員一覧 (2012年9月30日現在)

代表取締役社長	小谷 真由美
専務取締役	木村 賢
常務取締役	大立 泰治
取締役	辻本 雄二
取締役	北川 康史
常勤監査役	澤田 圭二郎
監査役(社外)	折田 泰宏
監査役(社外)	吉川 孝雄
監査役(社外)	鎌倉 寛保

株式の状況 (2012年9月30日現在)

発行済株式総数 17,819,033株
第2四半期末株主数 4,966名

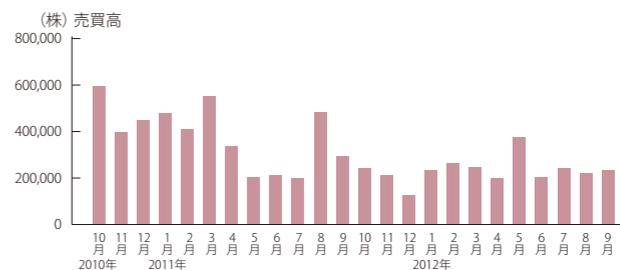
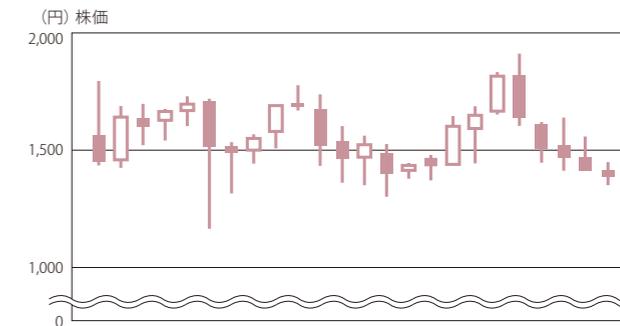
株式分割の推移

1996年	5月	1割
1997年	5月	2割
1998年	5月	2割
1998年	11月	2割
1999年	11月	2割
2000年	5月	1割
2001年	5月	1割
2004年	5月	1割
2008年	4月	1割

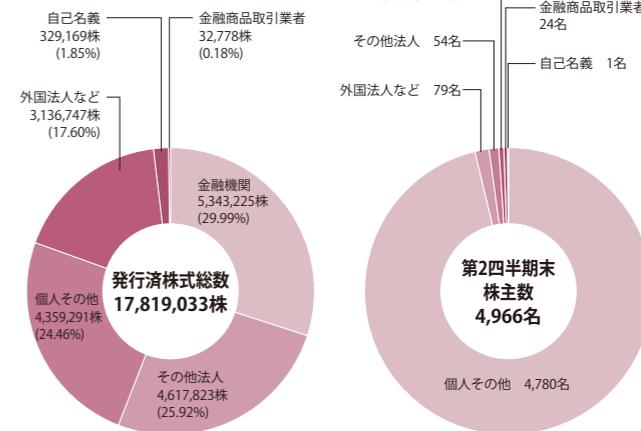
配当金の推移

2007年	3月期	24円
2008年	3月期	35円 (35周年記念配当5円含む)
2009年	3月期	28円
2010年	3月期	15円
2011年	3月期	18円
2012年	3月期	20円

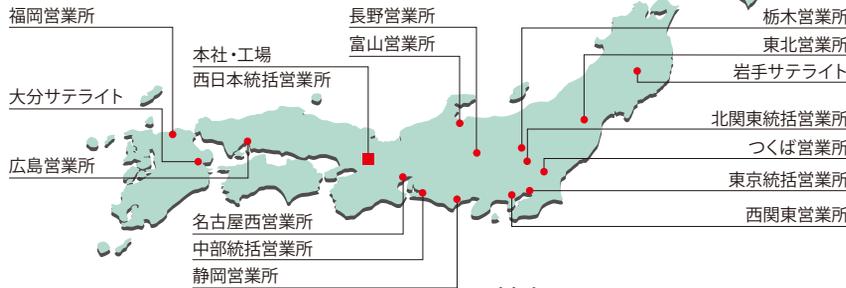
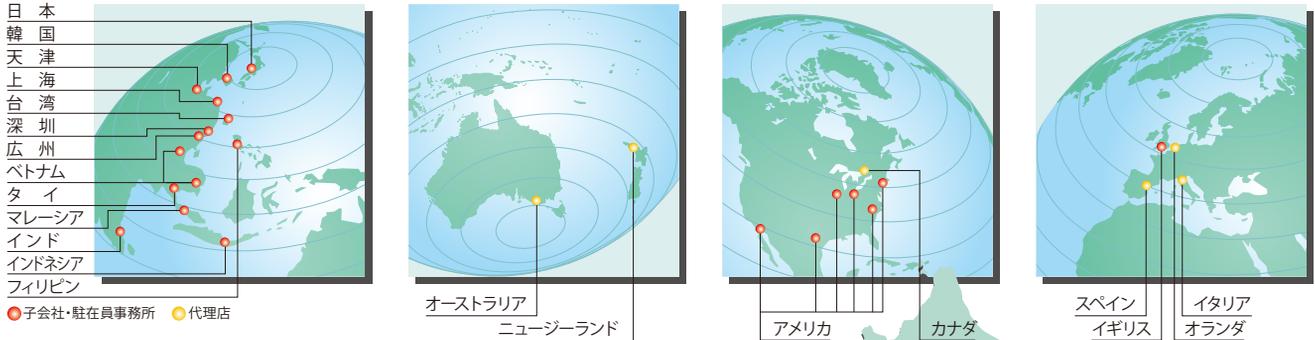
過去2年間の株価・売買高



株主構成



Global Network



連結子会社

- Yushin Korea Co., Ltd. (韓国)
- 有信國際精機股份有限公司 (台湾)
- 有信精機商貿(上海)有限公司 (中国)
- 有信精機貿易(深圳)有限公司 (中国)
- PT. Yushin Precision Equipment Indonesia (インドネシア)
- Yushin Precision Equipment Sdn. Bhd. (マレーシア)
- Yushin Precision Equipment (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
- Yushin Precision Equipment (India) Pvt. Ltd. (インド)
- Yushin Automation Limited (イギリス)
- Yushin America, Inc. (アメリカ)
- 广州有信精密機械有限公司 (中国)

駐在員事務所

- フィリピン、ハノイ (ベトナム)、ホーチミン (ベトナム)

株主メモ

- 証券コード 6482 (東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 (お問い合せ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載 (<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6482/6482.html>)

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部)
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

Heartful Technology

Yushin 株式会社ユーシン精機

〒612-8492 京都市伏見区久我本町11番地の260
TEL.075-933-9555 (代) FAX.075-934-4033
<http://www.yushin.com> (IR情報はホームページでもご覧いただけます。)



この冊子は、環境に配慮したベジタブルインクを使用しています。

